

入場無料

www.enokojima-art.jp

アートでつなぐ

みんなの実験場

えのこじま 仮設映画館

2015年8月1日(土) — 30日(日)
11時 — 19時 ※月曜休館

主催・会場 enoco
(大阪府立江之子島文化芸術創造センター)



子どもから大人まで自由に参加し、 創造的に楽しむ体験ができる実験場

この夏休み、「えのこじま仮設映画館」が大阪府立江之子島文化芸術創造センター〔enoco〕に出現します。シアター・ラボ・ロビーから構成される会場では「みる／つくる／はなす・もちよる」という3つのテーマのもと、映画・映像作品の上映会や、多彩なクリエイターによる映像制作ワークショップ、映画について考えるトークイベントなど、参加者の関心に応じて自由に遊び方や関わり方を選ぶことのできるプログラムが毎日開催されます。ぜひ遊びにきてください。



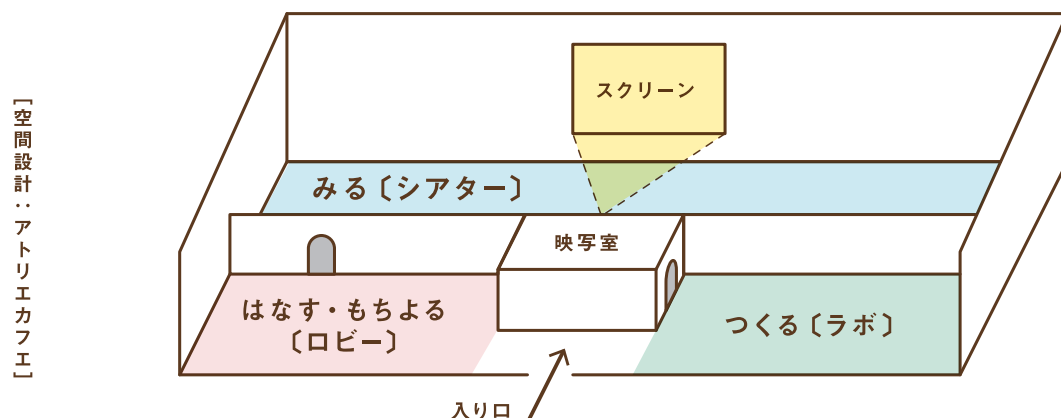
「アートでつながるみんなの実験場」プロジェクトとは？



enocoでは、地域における文化的な新しいコミュニティスペースとして、多様な世代・人を巻き込みながら、クリエイティブな実験が日々行われ、アートを媒介として人と人同士がつながっていく「アートでつながるみんなの実験場」プロジェクトをスタートさせます。

いつでも出入り自由で、多様な関わり方が可能であり、プロジェクトを通して開発されるプログラム（遊び方）やツール（道具）は参加者全員が共有できるものとして扱われます。子どもたちが安心・安全に遊び、多様な大人と交流しながら主体的に創作できる場をつくることで地域の文化拠点として幅広く活用されることを目指します。

会場マップ



期間 | 2015年8月1日(土)～30日(日) 月曜休館

時間 | 11:00～19:00 場所 | enoco 1階ルーム4

入場無料

一部有料プログラムあり

日にち	イベント		
1 (土)	み-1 16ミリフィルム映画上映会 は-1 「映画館」という存在のこれから	A ^{※1}	
2 (日)	つ-3 エノコトコトコムービー部	B ^{※2}	
3 (月)	休館日		
4 (火)	つ-1 映画のしくみ工作部 つ-2 映画館をつくろう-映画館製作部-	A	○
5 (水)	つ-2 映画館をつくろう-映画館製作部-	B	○
6 (木)	つ-2 映画館をつくろう-映画館製作部- つ-4 SCOPP「コマドリアニメーション」	C	○
7 (金)		D	○
8 (土)	つ-5 林勇気「遠くをみるために」	C	
9 (日)	つ-3 エノコトコトコムービー部	D	
10 (月)	休館日		
11 (火)	つ-1 映画のしくみ工作部	A	○
12 (水)	は-2 妄想映画祭の公開ミーティング	B	○
13 (木)		C	○
14 (金)		D	○
15 (土)		A	○
16 (日)		B	○
17 (月)	休館日		
18 (火)	つ-1 映画のしくみ工作部	A	○
19 (水)	は-2 妄想映画祭の公開ミーティング	B	○
20 (木)		C	○
21 (金)		D	○
22 (土)	み-2 ご近所映画をみる。 つ-6 ご近所映画クラブ は-3 この夏、みんなが撮った写真を集めて上映する会	関連イベント えのこ de マルシェ	
23 (日)		D	○
24 (月)	休館日		
25 (火)	つ-1 映画のしくみ工作部	A	○
26 (水)	は-2 妄想映画祭の公開ミーティング	B	○
27 (木)		C	○
28 (金)	は-4 とびだせ！ 一般批評学会 THE MOVIE	D	○
29 (土)	み-3 ジョナル・メカス《ウォールデン》上映会	A ^{※1}	○
30 (日)	み-4 エノコトコトコムービー部 作品上映会	C	○

イベント & プログラム

各プログラムに記載の記号（例： **み-1** ）は左のイベントカレンダーに対応しています。参加費の記載がないものは無料です。

み 子どもでも参加可能なプログラムです。
（18時以降に開催されるプログラムについては原則保護者同伴でお越しください。）

✉ 事前申し込みが必要なプログラムです。
申し込み方法は裏面をご覧ください。

み-1

[オープニング] 16ミリフィルム映画上映会
16 ミリフィルム映写機で大人も子どもも楽しめる短編映画を上映します。

日時 8月1日(土) 14:30 ~ 16:00 (受付開始 14:15)
定員 30名 (当日先着順)

上映予定作品：岡本忠成《小さな五つのお話》(18 分 / カラー / アニメーション作品 /1974)、
ジョルジュ・メリエス《月世界旅行》(20 分 / モ
ノクロ /1902)、ダイアン・ジャクソン(スノーマン)
(26分 / カラー / アニメーション作品 /1982)、《映
画の出来るまで》(19 分 / モノクロ /1959)
協力=神戸映画資料館

み-2

ご近所映画をみる。～ご近所映画作品上映会～
今夏、伊丹、鳥取、淡路島、そして本上映会当日に enoco で開催するワークショッ
プ「ご近所映画クラブ」の短編映像作品を上映します。

日時 8月22日(土) 17:00 ~ 19:00 (受付開始 16:45)
定員 50名 (当日先着順)
参加費 500円
(18歳以下・当日の「ご近所映画クラブ」[つ-6]に参加された方は無料)
進行 小島剛 (一般社団法人タチョナ)、久保田テツ (NPO remo)

主催＝一般社団法人タチョナ
共催＝enoco、remo [NPO 法人 記録と表現とメディアのための組織]
助成＝アーツサポート関西

み-3

**ジョナス・メカス
《ウォールデン》上映会**

「日記映画」というジャンルを生み出した
アメリカ・実験映画界のゴッドファザー、
ジョナス・メカスの代表作を上映します。
ウォーホルのファクトリーでのパー
ティや、ジョン・レノンとオノ・ヨー
コの“ベッド・イン”の様子など、ニュー
ヨークのアートシーンにおける歴史的瞬
間の記録としても楽しむことができます。
(180 分 (第1部 90 分+第2部 90 分) /1969
アメリカ ダゲレオ出版 配給)

日時 8月29日(土)
17:00 ~ 20:15 (受付開始 16:45 / 途中休憩 15 分)
定員 30名 (当日先着順) / 参加費 無料・1ドリンク制
協力＝ninOval cafe

み-4

エノコトコトムービー部作品上映会
ワークショップ「エノコトコトムービー部」講師の大力拓哉・三浦崇志監督作品と、
ワークショップで制作された作品を上映します。

日時 8月30日(日) 15:00 ~ 17:00 (受付開始：14:45)
定員 30名 (当日先着順)

つ-1

映画のしくみ工作部
今は誰もが簡単に写真や映像を撮ることができますが、映画が誕生するまでの
試行錯誤の歴史はあまり知られていません。止まった絵から動く絵まで、
しくみを考えながら毎週1つずつ、映画の原点となった映像装置をつくります。

日時 毎週火曜 (4,11,18,25日) 13:00 ~ 17:00 (随時参加可)
講師 アトリエカフエ

つ-2

映画館をつくろう - 映画館製作部 -
空間デザインと設営を担当したアトリエカフエと一緒に「ここでこんなことが
できたら楽しいな」「こんなものがあったらおもしろいね」などを相談してみ
んなで考え、実際に製作・設営をします。

[アイディア出しミーティング] 8月4日(火) 10:00 ~ 12:00
[製作・設営] 8月5日(水)・6日(木) 13:00 ~ 17:00
定員 各日 6名 (当日先着順 / 開始 15 分前受付)
講師 アトリエカフエ

つ-3

大力拓哉・三浦崇志「エノコトコトムービー部」
大阪出身の2人組映画監督、大力拓哉・三浦崇志とともに江之子島周辺を散策
しながら、手持ちカメラ、ウェアラブルカメラなどを使って自由に撮影し、トコ
トムービーを作ります。その後、みんなで撮影したものを鑑賞します。
※撮影された作品は講師が編集し、一本の映画作品にして (み-4) で上映します。

日時 8月2日(日) 13:00 ~ 16:00
8月9日(日) 13:00 ~ 15:00・16:00-18:00
定員 各日 5名 / 講師 大力拓哉・三浦崇志
協賛＝パナソニック

つ-4

SCOPP「コマドリアニメーション」
絵を描いたりリボンや折り紙など素材を組み合わせて、みんなでコマドリアニ
メーションをつくってみましょう。当日つくったアニメーションはその場で編
集して上映までおこないます。

日時 8月6日(木) 14:00 ~ 16:00
定員 20名 / 講師 SCOPP

つ-5

林勇気「遠くをみるために」
10 年後の自分にあてたビデオレターをつくります。想像をふくらませながら簡
単なインタビューに答えていただき、3 分～5 分程度の短い映像を撮影します。
撮影されたビデオレターは会期中に上映され、以降は作家のもとで保管されて
10 年後にどこかで上映会が開かれる予定です。

日時 8月8日(土) 14:00 ~ 19:00 (随時参加可)
講師 林勇気
※上記ワークショップ日以外にも、希望される方は随時会場にてスタッフに
お申し出いただければ随時参加可能です。

みる

ラボでつくった映画や
映像のほか、
参加アーティストの作品や
大阪の歴史資料映像などを
上映します。

常時上映プログラム

4つの上映プログラムを日替わりで上映します。
左のイベントカレンダーの「**🎬**」の
アルファベットと対応しています。

A	11:00-12:00 12:00-13:00 17:00-18:00 18:00-18:30 18:30-19:00	大力拓哉・三浦崇志《ニコトコ島》 SCOPP 作品 林勇気作品 PEAS 作品 《大大阪観光》《大阪'70》
B	11:00-12:00 12:00-12:30 12:30-13:00 17:00-18:00 18:00-19:00	林勇気作品 PEAS 作品 《大大阪観光》《大阪'70》 大力拓哉・三浦崇志《コロ石》 SCOPP 作品
C	11:00-12:00 12:00-13:00 17:00-17:30 17:30-18:00 18:00-19:00	SCOPP 作品 大力拓哉・三浦崇志《石と歌とベタ》 PEAS 作品 《大大阪観光》《大阪'70》 林勇気作品
D	11:00-11:30 11:30-12:00 12:00-13:00 17:00-18:00 18:00-19:00	《大大阪観光》《大阪'70》 PEAS 作品 林勇気作品 SCOPP 作品 大力拓哉・三浦崇志《Road movie》

《ニコトコ島》(47分 /モノクロ /DV/2008) / **《コロ石》**(61分 /モノクロ /DV/2010)
《石と歌とベタ》(60分 /カラー /DCP/2012) / **《Road movie》**(61分 /モノクロ /DV/2014)

SCOPP 作品
SCOPP (海上梓・田中美菜子・土井美和・山口沙織・轉馬陸美) =2012年結成。
関西を拠点に国内外で活動を開始。アニメーションを通して人と作品と場所が
出会い、つながり、一体となるきっかけづくりを心がけ活動している。

《MAN and WOMAN / みんなだれかが好きになる / ROTOSCOPP /
不思議の国のアリス》 ほか (約60分)

林勇気作品
林勇気=1976年京都生まれ、兵庫県宝塚市在住。
国内外の美術展や映画祭に出品。自身で撮影した膨大な量の写真を
コンピュータに取り込み、切り抜き重ね合わせることでアニメーションを作る。
その作品はデジタルメディアやインターネットを介しておこなわれる
現代的なコミュニケーションや記憶のあり方を想起させる。

《the outline of everything》(8分 /2010) ほか

PEAS 作品
PEAS (植村泰之・植田翔太・中村古都子) =2010年より大阪・玉造を
拠点に、コマ撮りなどのアニメーション作品を制作しているスタジオ。
テレビ番組のオープニングやCM、ミュージックビデオ等を手がける傍ら、
上映会・ワークショップを全国各地で多数開催。

《ROPE / ボメス / 森の洞窟 / Black Cat》 ほか (約30分)

《大大阪観光》《大阪'70》
大阪市の指定文化財になっている戦前の観光映画《大大阪観光 (1937)》と、大阪市の市政ニュースから
《大阪'70 (1970)》を上映 (予定)。(合計約30分) 協力＝大阪市

はなす・もちよる

[企画協力・プログラムコーディネート：岩淵拓郎]

は-1

**[オープニング]
「映画館」という存在のこれから**

地域の施設としての「映画館」。人々が集まるお祭りとしての「映画祭」。み
んなにとって映画はこれまでどんな役割を持っていたのか。そして今後、映
画と映画館はどんな存在になっていくのか。未来の映画館の姿をみんなと一
緒に考えてみたいと思います。

日時 8月1日(土) 17:00 ~ 19:00 (受付開始 16:45)
定員 30名 (当日先着順) / 進行 岩淵拓郎
ゲスト 中野聖子 (NPO 法人なら国際映画祭実行委員会理事)、
中本真生 (映像芸術祭 MOVING ディレクター)、
山崎紀子 (シネ・ヌーヴォー支配人)、
森田和幸 (関西映画情報サイト「キネブレ」立ち上げ人)
協力＝キネブレ

は-2

妄想映画祭の公開ミーティング

テーマや特集に合わせていろんな映画が上映される映画祭。もし映画祭をや
るとしたら、あなたはどんな映画を上映したい? テーマを決めるところか
ら作品選びまで、みんなで妄想をふくらませながらわいわい考えます。あま
り映画を見ない人もお気軽にどうぞ。

日時 8月12日(水)、19日(水)、26日(水)
19:00 ~ 20:30 (受付開始 18:45)
定員 15名 (当日先着順)

**映画・映像にまつわる
ことをみんなで話し、
持ち寄るイベントを
開催します。**

は-3

**この夏、みんなが撮った写真を
集めて上映する会**

今年の夏はどうだった? 楽しいことがあった人も、イヤなことがあった
人も、特に何もなかった人も、デジカメやスマホで撮った写真を持ち寄って、
それをスクリーンに映して生演奏付き (演奏：杉原尚樹) で上映します。
(写真エントリー募集中。詳細はウェブを参照ください。)

日時 8月22日(土) 19:30 ~ 20:30 (随時参加可)

は-4

とびだせ! 一般批評学会 THE MOVIE

作者の意図なんてもうウンザリだ! 大阪を拠点に活動する“批評しない
批評集団”こと一般批評学会が提案する、あらゆる映画 / 映像をネタにし
て盛り上がるための遊び方いろいろ。

日時 8月28日(金)
19:00 ~ 20:30 (受付開始 18:45)
参加費 1000円 (バッジ付) / 主催・進行 一般批評学会

**年齢・経験問わず、誰でも簡単な
映画・映像づくりを体験するプログラム。
つくった作品はシアターで上映し、
みんなでシェアすることができます。**

つくる

🔧 ラボプログラム (随時参加可)

簡単なルールをもとに誰でも自由に映画・映像を
つくることができます (スタッフのレクチャーあ
り)。つくった映画・映像はすぐに隣のシアター
で上映できますので、友達や家族でつくった映
像を見せ合うことができます。また、他の人が
ラボでつくった映画・映像作品を自由に引き出
して鑑賞することもできます。

毎週火曜＝金曜
※週末は8月15(土)、16(日)
23(日)、29(土)、30(日)のみ開催

13:00 ~ 17:00
開催日はイベントカレンダーの
「🔧」と対応しています。

申し込み方法

(事前申し込みが必要なプログラムのみ)



氏名、年齢(15歳以下のみ)、参加希望プログラム名、日中連絡のつく電話番号を書いて、メールもしくはFAXにて「映画館イベント参加」係までお申込ください(先着順受付)。

FAXの場合は返信用 FAX 番号も記入してください。

※いただいた個人情報は目的以外には使用しません。

お申込先 メール: art@enokojima-art.jp / FAX: 06-6441-8151

つ-6 「ご近所映画クラブ」については申込先は右記になります。一般社団法人タチヨナ: touchonart@gmail.com

サ
ポ
ー
タ
ー

募
集

空間づくりやラボプログラム・イベントの運営サポートなど、一緒に「えのこじま仮設映画館」をつくるサポーターを募集します。年齢・経験は不問。1日だけの参加も可能です。

応募方法: メール件名に「えのこじま仮設映画館サポーター登録」とご明記の上、お名前・希望する活動内容と応募動機・日中連絡のつくお電話番号をご記入いただき、メールにてお申し込みください。

メール art@enokojima-art.jp

主催・企画・お問い合わせ先: 大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] (指定管理者: (株) 長谷エココミュニティ+E-DESIGNプラットフォームグループ)
協賛: パナソニック、インターオフィス / 協力: キネブレ、神戸映画資料館、一般社団法人タチヨナ、remo [NPO 法人記録と表現とメディアのための組織]
助成・協力: 大阪市

空間設計: アトリエカフェ / 企画協力・プログラムコーディネート: 岩淵拓郎 / グラフィックデザイン: 赤井佑輔 (paragram) / イラスト: タダユキヒ

関
連
イ
ベ
ン
ト

えのこ de マルシェ enoco nuit marché

8月22日(土) 19:00 ~ 21:00

世界のビールや屋台飯などを集めたナイトマルシェを開催します。

参加: ninOval cafe、foodscape! ほか多数

同
時
期
開
催

「浮田要三の仕事」展

7月28日(火) ~ 8月23日(日) 月曜休館

11:00 ~ 19:00 (最終日16:00まで)

会場: enoco4F ルーム1 ~ 3 / 入場無料

《きりん》という子どものための詩と絵の雑誌の編集・発行に青春の情熱を注ぎ、自らも具体美術協会の画家として活躍した浮田要三(1924 ~ 2013)。

子どもたちの自由な発想と表現を大切にし、自らも精力的に活動した浮田の絵画作品約50点などを展示します。

主催: 「浮田要三の仕事」展実行委員会

アクセス

大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]

〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1番34号

メール art@enokojima-art.jp / 電話 06-6441-8050

大阪市営地下鉄千日前線・中央線「阿波座駅」下車、8番出口から西へ約150m。

※館内に一般向け駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

